

ハートふぁーむ



芋ほり・ポップコーン収穫体験

6月に「ポップコーン（爆裂種）」の苗200本と「紅はるか」[安納芋]の苗各150本を植えました。

子どもたちは黄色く実の付いたポップコーンをもぎ取ったり、大きく育ったサツマイモを傷つけないように注意しながら一生懸命掘り出しました。「ポップコーン、初めて採ったー」こんな大きなお芋も掘ったよ」と収穫したものを誇らしそうに持ち上げていました。最後に自分が掘った芋の中で一番重いものを競う「重量コンテスト」で、950gを掘り上げた子が1位になりました。収穫したサツマイモとポップコーンは参加者で分け、きつしりと詰まった袋をもつ子どもたちの顔もとても満足そうでした。

稲刈り体験

5月に子どもたち自身が植えた「ぎぬむすめ」の刈り取りを行いました。職員から鎌の使い方や束ね方の説明を受けたあと、田んぼに並んでたわに突った稲穂を刈り取りました。なかには初めて鎌を持つ子もいましたが、だんだんと鎌を使う要領も良くなり、次々に刈り取っていききました。刈り取った稲をコンバインで脱穀してモミとワラに分かれる様子も興味深そうに見ていました。

作業終了後には「新米争奪じゃんけん大会」や地元女性部さんが作ったおにぎりを配りました。



この活動は子どもたちに「食」と「農」の大切さを学んでもらおうと田植え、稲刈りなど年間を通して計画しています。

次世代へ伝える「食」と「農」 ふれあい農業体験塾

夏休み企画 ポップコーン・バター作り

子ども向け食育雑誌「ちゃぐりん」を活用し、「ポップコーン」と「バター作り」に挑戦しました。

ポップコーン作りはコンロで火を使うため、子どもたちは最初は緊張気味でしたが、鍋の中でコーンが弾け出すと興味深そうに覗き込んでいました。

バター作りでは、生クリームを入れたペットボトルを各自シャカシャカ一生懸命振りながら完成させました。「ポップコーン弾けるのが楽しかった」「生クリームを振っただけでバターができてびっくり！」と出来立てのポップコーンやバターをぬったパンをおいしそうにほおばりながら話していました。

夏休みの楽しい思い出のひとつになったようです。



野菜を作ってみませんか？

JAしまね いわみ中央地区本部

アグリチャレンジ



いわみ中央地区本部では野菜生産者を求めています。現在まで休ませている畑があるけど、どうしていいかわからない。野菜作りをやってみたくてなんかないかと・・・

- ★大きめの畑がある人や集落全体で取り組みたい人などは、**キャベツ、玉ねぎがおすすめです！**
 - ★遊休施設や小さめの畑又は、野菜栽培が不安な方は、**インゲン、なす、あすっこ（島根オリジナル野菜）などがいかがでしょうか？**
- 少しでも興味がある方は、どんなことでも下記までお問い合わせ下さい。

JAしまねいわみ中央地区本部
営農経済部農産課
浜田市黒川町 3741
TEL：0855-22-8818



Quiz クイズコーナー

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ？

	8	9	6		
9					1
		4			2
7		6	3		6
4		2	1		8
	1		7		
2					3
		8	3	4	

- 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれも1から9までの数字が1つずつ入ります。

☆正解者の中から抽選で10名の方に「石見白いるかの舞 米5kg」を贈ります。(当選者の発表は発送もってかえさせていただきます。)

○応募方法:はがきに、答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を明記の上、下記宛先にお送りください。

○宛先:〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741 JAしまね いわみ中央地区本部「ハートふぁーむ」宛 2025年4月18日(金)

※ご応募いただきました個人情報は、プレゼントの抽選・発送の目的以外では利用しません。



昼休業に伴う支店営業時間変更のお知らせ

昼休業の導入に伴い、支店営業時間を変更させていただきます。

窓口を休業します時間帯につきましては、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

○実施日 **令和7年4月1日(火)より**

○昼休業導入後の窓口営業時間

窓口営業時間	昼休業時間
8:45～11:30 12:30～15:00	11:30～12:30 (1時間)

○昼休業実施店舗

支店				
浜田支店	浜田西支店	江津支店	三隅支店	金城支店

○ATMの営業時間
店舗に設置していますATMの営業時間に変更はなく、昼休業時間中もこれまで同様にご利用いただけます。

JAしまね いわみ中央地区本部

ふれあい農業体験塾

1年間を通して「食」と「農」についてご家庭で楽しく体験しませんか！

時期: 令和7年5月～令和8年2月
内容: 田植え、稲刈り、収穫祭など

※詳細については後日広報誌等でご案内します。

JAしまね いわみ中央地区本部
企画総務部ふれあい課
TEL:0855-22-0202
mail: fureai.iwc@ja-shimane.gr.jp



地域貢献

地域貢献・地域活性化団体活動表彰
日御神代神楽後援会 受賞

いわみ中央地区本部にて「地域貢献・地域活性化団体活動表彰式」を行い、浜田市日御町「日御神代神楽後援会」が受賞されました。この表彰は地域貢献・地域活性化に取り組みグループ・団体等を表彰、普及支援することにより島根県内の地域活性化に貢献することを目的として実施しています。

同後援会様は市内最古の日御神代神楽の研究、掘り起こしと論文発表をされています。石見神楽に込められた循環・蘇生・再生などを折願する祭典芸能として誇れるものと考え、継承・保存に努められ地域の活性化に貢献されています。

子ども食堂支援 多世代ふれあい食堂片庭エーゲ21

JAしまねは、地域貢献・地域活性化に取り組みフードバンク・子ども食堂を普及支援することにより島根県内の地域活性化に貢献することと目的とした、地域貢献・地域活性化支援事業に取り組んでいます。

令和6年度、当地区本部管内より「多世代ふれあい食堂片庭エーゲ21」様より申請をいただき支援金を贈呈しました。

同子ども食堂は、食を通して地域の子どもたちを見守り、気軽に参加し様々な面で賑わう「みんなの居場所づくり」を目指し、地域の活性化に貢献されています。

こんな子どもたちがいる日本は大丈夫！

浜田市立松原小学校の低学年を対象とした食育活動の一環として、サツマイモの収穫体験の出前授業を行いました。6月に自分たちが植えたサツマイモが生育し収穫する一連の体験を通して、「いのちの大切さ」を伝える事ができました。

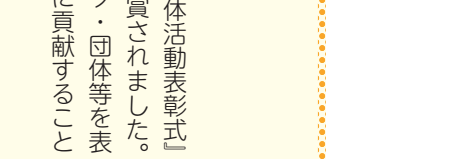
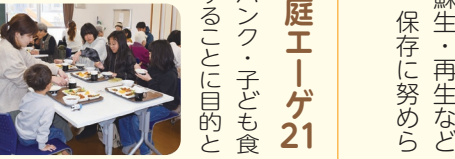
当日は、先生と1年生13名とのぞみ学級の3名が参加し、収穫や収穫した後の保存方法について説明しました。児童たちは、サツマイモがどこに埋まっているのか玉探しのように楽しみなが、一生懸命収穫作業をしました。この出前授業を通じて農業に関心を持っていくと感じました。

「いわみ中央ゴルフ友の会」チャリティーコンペで地域貢献！

「いわみ中央ゴルフ友の会」は浜田ゴルフリンクスにてチャリティーコンペを開催しました。参加者33名全員が募金に協力し、仲間とプレーで親睦を深めました。

集まった募金は、同会の和田一隆会長が浜田市社会福祉協議会を訪ね、同協議会の中島良二会長に贈呈しました。

中島会長は、「いわみ中央ゴルフ友の会のお気持ちに深く感謝する。浜田市の社会福祉事業に役立てたい」と謝辞を述べられました。今後も「いわみ中央ゴルフ友の会」は地域貢献活動を続けていきます。



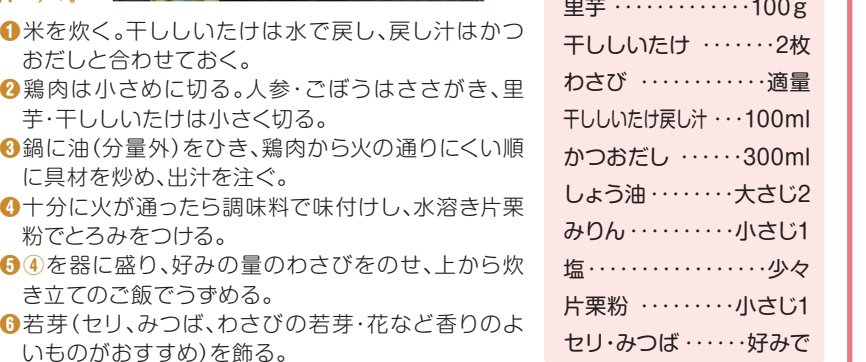
弥栄女性部 ～郷土料理 うずめ飯～

材料(4人分)

- 米……………1.5合
- 鶏肉……………40g
- 人参……………1/3本
- ごぼう……………1本
- 里芋……………100g
- 干しいたけ……………2枚
- わさび……………適量
- 干しいたけ戻し汁……………100ml
- かつおだし……………300ml
- しょう油……………大さじ2
- みりん……………小さじ1
- 塩……………少々
- 片栗粉……………小さじ1
- セリ・みつば……………好みて

作り方

- 米を炊く。干しいたけは水で戻し、戻し汁はかつおだしと合わせておく。
- 鶏肉は小さめに切る。人参・ごぼうはさがさぎ、里芋・干しいたけは小さく切る。
- 鍋に油(分量外)をひき、鶏肉から火の通りにくい順に具材を炒め、出汁を注ぐ。
- 十分に火が通ったら調味料で味付けし、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ④を器に盛り、好みの量のわさびをのせ、上から炊き立てのご飯でつつめる。
- 若芽(セリ、みつば、わさびの若芽・花など香りのよいものをおすすめ)を飾る。



J A の取り組み

交通事故ゼロへの思いを込めて カーブミラー贈る

J A しまねと J A 共済連島根・一般財団法人島根県農協共済福祉事業団は、秋の全国交通安全運動に合わせて、浜田市・江津市へそれぞれカーブミラーを贈呈しました。

この取組は J A 共済の地域貢献活動の一環として毎年行っています。

交通事故ゼロに向けてお役立ていただくことを願っております。



自転車事故のない社会へ

いわみ中央地区本部と J A 共済連島根は、浜田警察署の協力の下、浜田市立第一中学校において自転車交通安全教室を開催しました。

ヘルメットの効果を人間の脳に見立てた豆腐で実験を行い、プロのスタントマンが実際の交通事故を再現しました。実演の際は、参加した生徒らから大きなよめざが起り、事故の怖さや交通ルールの大切さを学ぶ良い機会となりました。今後も、こうした活動を通じて自転車事故の無い安全な社会づくりに貢献します。



年金友の会

寿ロード 2024

「島津亜矢コンサートと大和ミュージアム見学」 呉・広島帰り旅行

当日は好天に恵まれ、色づき始めた山々や都市の街並みなどの車窓観光で心が和みました。

昼食会場「呉森沢ホテル」で和やかなお食事中、18名の方々に「長寿のお祝いをさせていただきます」。

その後、最大の目的「島津亜矢コンサート」会場へ移り、2時間たっぷり島津亜矢の圧倒的な歌唱力に魅了されました。

今年も記憶に残る時間を過ごせた「寿ロード」となりました。

ふれあい大会「鹿島書」観劇

雪が降るあいにくの天気でしたが、約320名の方が参加され、御年89歳の座長が唄う浪曲に合わせた舞踊や、涙・笑い・そして涙ありの人情芝居など「鹿島書」一連の舞踊および芝居を堪能しました。



★これからの旅行、グラウンド・ゴルフや観劇など楽しい時間の提供や 会員の皆様の親睦の輪が広がるようなイベントを実施していきます。



和やかにお食事中

グラウンド・ゴルフ大会で 交流&健康増進！



第24回本部長杯グラウンド・ゴルフ大会
(弥栄運動広場)

熱い戦い ゲートボール大会！



第30回記念本部長杯ゲートボール大会
(浜田市東公園ふれあい広場)

来店感謝デー

日ごろの感謝の気持ちを込めて来店感謝デーを開催しました。

各支店・事業所は工夫を凝らした内容で開催し、来店いただいた組合員・利用者の皆さまに喜んでいただきました。



江津支店 浜田西支店 浜田支店 弥栄事業所 金城支店 三隅支店

『アンビション大会』で優秀賞受賞



1年間の営農指導員としての取り組みと成果、今後の目標を発表する場として「アンビション大会」が開催され、J A 6地区本部の代表が発表しました。いわみ中央地区本部は、営農経済部特産課・下谷職員が「笑倍繁盛！歴史あるぶどう産地」と題して、ぶどう部会についてのこれまでの軌跡と成果、今後の課題やこれからのビジョンについて発表しました。当地区本部は、これまでぶどうの一大生産地を目指して取り組んでおり主力の商品です。

下谷職員は受賞後、「営農指導を通じてこれからもしっかりと生産者のために尽力し、ぶどう部会と一緒に自身も躍進して行きます」と語りました。

J A 女性部活動

各地区和気あいあいと楽しみながら料理教室・手芸教室等開いています。



金城女性部 浜田女性部 弥栄女性部 江津女性部 旭女性部 三隅女性部

「きてみちゃんさい」みそ作り

いわみ中央女性部は2月5日、地区本部で「きてみちゃんさい・みそ作り」を開催し、30名が参加しました。

みそ作りを通して地域の方と交流を図り、新しい仲間作りを目的にいわみ中央女性部が毎年この時期に行っています。参加者は麹と塩のまぜ方や、空気を抜くようにして丸めながら容器に詰める方法を、女性部員から丁寧に教わりながら仕込んでいきました。出来上がったみそは各自で自宅に持ち帰り保管し、秋口のできあがり待ちます。J A 女性部組織の魅力アップにつながった楽しいみそ作りとなりました。



J A 女子大学 O G 会



J A いわみ中央女子大学

J A 女子大学 入学式

J A の若いファンづくりや多くの仲間との自分磨きを目的に開講している「J A 女子大学いわみ中央キャンパス」第8期が開講しました。受講期間は、令和6年10月から令和8年3月までの期間で全16回、J A らしさを生かした内容で講義を行います。

今回は14名の学生が楽しく学びながら、新たな仲間作りを行います。



【10月】JAしまねの概要

【11月】干し柿作り

【12月】しめ縄作り

【R7.1月】こんにゃく作り

【2月】味噌作り

雑巾贈呈

いわみ中央女性部は江津市教育委員会、堀康弘教育長と浜田市教育委員会（岡田泰宏教育長）へ手作りで雑巾400枚を贈呈しました。この取り組みは、毎年女性部員一人ひとりが真心こもった雑巾をありがと「ございます」と感謝の言葉と共に、市内の各小中学校が雑巾で掃除している学校の様子を写真で見せていただきました。これからも女性部全員でこの運動に取り組んでいきます。



J A 女子大学は7期生までが卒業を迎え、卒業と同時に発定された各OG会も近年はコロナ禍の影響もあり、思っような活動ができていない状況でした。そこで全OG会メンバーを対象に、会員同士の交流を目的とした「ポテラーツ作り」を行いました。

参加者はマグカップとプレートから1つを選び、好みの絵柄や文字パターンなどを貼り付け、自分だけのオリジナルの器に仕上げました。茶話会では今後のOG会の活動について協議し、J A を拠点とした活動の展開について意見交換を行いました。

